



エコネット通信

VOL.49



どんぐりのぼうしで冬眠中のヤマメを発見！

森を 川を この里の自然を 子ども達へつなげたい！

ホームページ : <http://tono-econet.org/> フェイスブックでも情報発信中！

山に手を入れ地域の環境と地球の未来を取り戻す

令和8年度薪の駅プロジェクト始動！

当会がNPO法人化した平成22年以降継続している「薪の駅プロジェクト」が、今年度も5月から始まります。最初は、放置されている間伐材が「もったいない」という思いから、間伐材を山から搬出して薪作りを開始。その後、「いわての森林づくり県民税」の助成を受けながら、様々な事業に広がっています。

昨今のシカ・クマの被害や、土石流災害の原因として、里山が放置されていることが指摘されています。また、間伐材を薪にして、薪ストーブや薪ボイラーの燃料として活用できれば、地球温暖化対策に



昨年度の山仕事講座の様子。

も貢献できます。本事業に参加することで、楽しみながら、地域の環境や地球の未来にも貢献できると考えています。

山仕事はじめの一步(入門)講座

現在、この事業の中核を占めているのが、「山仕事はじめの一步(入門)講座」です。令和8年度は第14期となり、これまでに200名以上の方が受講しています。講師は、盛岡市を拠点に活動するNPO法人いわて森林再生研究会のベテランスタッフ。同講座を修了した当会のスタッフも一緒にサポートしています。

講座の内容は、初心者でも、ある程度経験がある方でも、その人のレベルに合わせて、安全に間伐できる技術と知識を学べます。近年は、女性や高齢者、また、ご夫婦で参加される方もあります。講座は5月～3月の毎月第2日曜日開催です。

間伐材の薪づくり・木工・炭焼き

講座以外の活動も昨年同様に開催します。間伐材を薪にする「薪づくり倶楽部」は、毎月第1日曜日に開催。参加した方には、軽トラック1台分の薪と交換できる「薪券」が配られるということで、県内各地から参加者が増えています。薪割りも、みんなでやると楽しいものです。

間伐材で1年かけて木工作品を作る「森業倶楽部」も人気で、リピート参加率

が高い活動です。講師には木暮工房の菊池光典さんが来るので、初心者の方でも、素敵な作品が出来上がります。6月と10月には、「花香房」の佐藤秀夫さんが指導に来て、ツル細工の体験会もあります。毎月第4日曜日に開催です。

アカマツの間伐材で炭焼きを体験する「炭っこ倶楽部」は、年に5回開催。講師は、インド等の海外へも炭焼き指導をしている千田淳さんで、炭窯からの炭出しから火入れまでが体験できます。こちらは、個人から団体まで申込のある時期に開催しますので、ご希望の方はお早めに申込下さい。

間伐倶楽部・森歩きを楽しむ会

山仕事に興味があるけど、講座のように定期的に活動に参加できないという方には、「間伐倶楽部」をお勧めします。こちらは、当会のスタッフと共に、マンツーマンスタイルで、間伐の実習が出来ます。毎月第4土曜日に開催です。

山仕事はハードルが高いけど、森には興味があるという方には、「森歩きを楽しむ会」はいかがでしょう。講師に、宮古市川井タイマガラでフィールドノートという山小屋を営む奥畑充幸さんを迎え、薬師岳山麓にある森のつこう周辺にて、各季節の自然観察をしています。今年度も5月9日、7月4日、9月5日、11月14日、3月6日の5回開催します。子どもから大人まで参加が可能ですので、ご家族連れにもお勧めです。

本事業の詳細を記したチラシを制作中です。興味ある方はお問い合わせ下さい。

早春のもりっこキャンプ 3/20日(金)～21日(土)

早春のもりっこキャンプには、小中学生6名が参加。はじめの会を終えたら、お昼のお弁当を持って森探検へ。オッホーの森の奥にあるブナの森まで足を伸ばしました。帰り道は森を抜けて、牧草地へ下ってきました。休憩後は夕食づくり。焚き火で飯ごうのご飯と、鍋でシーフードカレーを作りました。日が暮れた後は、焚き火を囲んでのキャンプファイヤー。マイムマイムやアブラハムを踊りました。その後、牧草地までナイトハイクへ。道路に寝っ転がって、満天の星空を眺めてきました。翌日は、朝食のガレットづくりや、昼食には手作りラーメンにも挑戦しました。午後には、森で拾ったシカのツノを加工して、アクセサリーづくりもしました。



もりっこキャンプ初日は、オッホーのもりへ出かけました。



もりっこキャンプ2日目は、シカのツノでクラフトも。

満月ムーンライトハイキング 2/2日(土)

今年2回目の満月となるムーンライトハイキングには、スタッフを含め6名が参加。この日は、いつもの牧草地へのコースではなく、森の家の裏に広がるオッホーの森を、スノーシューを靴に装着して歩きました。曇り空でしたが、うっすらと明るい状態で、ライトをつけずに、森の奥へと一歩一歩歩きました。森の広場で休憩後には、帰りの下り坂で、フカフカの雪の斜面をお尻で滑り降りる「ケツゾリ」体験も楽しみました。



3月のどんぐりのぼうしでは、雪解けの沢水でも遊びました。

どんぐりのぼうし 2/28(土) 3/14(土)

2月のどんぐりのぼうしは、4組の幼児親子11名が参加。この日は木の冬芽の絵本を見てから森歩きへ出発。ヒツジの顔みたいなオニグルミの冬芽を見つけました。また、雪の上では、冬眠中のヤマネを発見！森から戻ると、焚き火で豚汁をつくり、美味しくいただきました。3月のどんぐりのぼうしは、4組の幼児親子10名が参加。森歩きは、ぽかぽか陽気の晴天で、雪が解けの沢水を触ったり、フクジュソウの黄色い花の群落を見たり。道路際に行くとバツケ(フキノトウ)が出ていてバツケ採りもしました。帰って来てからは、昼食づくり。野菜を切って、焚き火でポトフ(野菜スープ)を作って食べました。午後は、イチゴやタマネギの苗を畑に移植作業もできました。



2月のおひさまのねっこは、雪だるまも作りました。

おひさまのねっこ 2/14(土)

2月のおひさまのねっこは、小学生5名が参加。この日は好天に恵まれ、午前中は森の家周辺で雪遊び。たっぷりの雪が積もっていたので、雪だるまを作ったり、雪合戦、ソリ遊びをしました。その後、森の家の中で、昼食づくり。今回はスパゲッティをみんなで作りました。お昼を食べた後は、雪がたっぷりのオッホーの森に森探検。山の上では、やっぱり雪合戦が人気。森から帰ってからは、焚き火でマシュマロを焼き、クッキーにはさむ「スモア」をおやつに食べました。



どんぐりのぼうし赤ちゃん編では、川まで行ってみました。

どんぐりのぼうし赤ちゃん編 3/7(土)

3月のどんぐりのぼうし赤ちゃん編は、5組の赤ちゃん親子10名が参加して開催しました。この日は森歩き組と、森の家でのんびり組に分かれ、森歩き組は赤ちゃんを抱っこして森を抜けて、雪解けの滝川まで歩いて行きました。その後は森の家の中で、薪ストーブを囲んで、おやつにいちご大福を食べながら、ゆったりと過ごしました。

活動報告（2月～3月）

森歩きを楽しむ会・冬編 2/7日(土)

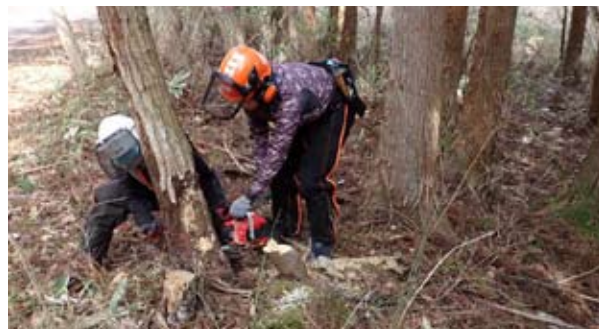
今年度5回目となる森歩きを楽しむ会は快晴となり、小学生2名を含めた6名が参加。朝のオリエンテーションで、講師の奥畑充幸氏（宮古市・川井）に木の冬芽の絵本を使って、冬芽について教えていただきました。その後、雪が深く積もったオッホーの森を歩きました。雪の上に落ちていた枯れ葉の中に蛾の幼虫を見つけたり、鳥（レンジャクの仲間）がヤドリギの実を食べた糞も見つけました。雪の上には、ニホンジカ、キツネ、ノウサギ、リス、テンの足跡も。オオタカ（鳥）が飛ぶ姿も見れました。



森歩きを楽しむ会にて、雪の上の枯れ葉に蛾の幼虫を発見！

山仕事はじめての一步(入門)講座 2/8(日) 3/8(日)

2月の講座は、土淵地区センターにて開催し、スタッフ合わせて8名が参加しました。午前中はチェーンソーの目立て。講師に指導を受けながら、正しい姿勢などを学びました。また午後はロープワークの実習しました。3月の今年度最後となる講座は、スタッフ合わせて8名が参加。薪の駅近くの実習林にて、広葉樹の伐採の実習を行いました。これまでの実習では、針葉樹の杉の伐採を行ってきましたが、広葉樹は杉の様な真っすぐの木が少なく、枝のつき方も違うため、難易度が高くなります。この日は「追いづる伐り」というチェーンソーの特性を活かした伐倒方法を学びました。



3月の山仕事講座では、広葉樹の伐採実習をしました。

薪づくり倶楽部 2/1(日) 3/1(日)

2月の薪づくりは小雪が降る寒い天候となりましたが、8名が参加。雪にも負けず、薪づくりをしました。またこの日は森の笠地蔵プロジェクトとして、小友町内の2軒の高齢者宅に軽トラックで各1台分ずつの薪を配達しました。3月の薪づくりは、時折強風が吹き付けるような天気でしたが、県内各地から14名が参加し、薪づくりをしました。また、森の笠地蔵プロジェクトとして、午前中に松崎町内1軒と綾織町内1軒に、午後は音も町内の高齢者宅に軽トラック各2台の薪を配達しました。



3月の薪づくりは、薪づくりには気持ちのよい天候でした。

森業倶楽部 2/22(日) 3/15(日)

2月の森業倶楽部は8名が参加。この日は、各参加者も作品が仕上げの段階に入っているということで、講師の菊池光典氏（木暮工房）に、木工品の塗装について講義をしていただきました。その後、各参加者が、木工作品の組み立てなどを行いました。3月の今年度最後の森業倶楽部も8名が参加し、木工作品の仕上げ作業を、光典さんに手伝っていただきながら行いました。今年度参加者の作品展は、4月23日(木)～26日(日)まで、遠野市内のショッピングセンターとびあのイベント広場で開催します。ぜひ、皆様足を運んで、参加者の力作をご覧くださいませ。



2月の森業倶楽部では、塗装について学びました。

間伐倶楽部 2/28(土) 3/14(土)

2月と3月の間伐倶楽部はともに3名が参加し、松崎町内の実習林にて杉の間伐・造材を行いました。参加者は、山仕事講座を終了した方達なので、スタッフが手を出さなくても、自分で伐倒方向を決め、ロープや滑車も設置し、安全に間伐が出来る様になりました。



2月の間伐倶楽部では、ほぼ一人でも間伐できてました。

主な活動の予定（4月～5月）

月日	タイトル	内容	活動場所
4/11(土)	おひさまのねっこ	小学生対象の森暮らし体験	森のがっこう
4/13(月)	田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会実行委員会	実行委員会会議	田瀬振興センター
4/19(日)	田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会	田瀬湖清掃、川柳大会	東和B&G海洋センター他
4/19(日)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこう
4/23(木)	土淵町まちづくり協議会ツアー	森のがっこうの体験受入	森のがっこう
4/23(木)~26(日)	令和7年度森業倶楽部作品展	木工、ツル細工の作品展	とびあ内イベント広場
4/25(土)	ウタリの会	ピザ小屋づくり	森のがっこう
5/2(土)	おひさまのねっこ	小学生対象の森暮らし体験	森のがっこう
5/3(日)	薪づくり倶楽部/森の笠地藏P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
5/4(金)~5(土)	ピザ窯づくりワークショップ	ピザ窯づくり体験会	森のがっこう
5/9(土)	森歩きを楽しむ会・春編	春の森の自然観察他	森のがっこう
5/9(土)	「すっぴん土曜日」放送(代表千葉)	遠野エコネットの活動紹介	IBCラジオ(8時35分頃)
5/10(日)	山仕事はじめの一步(入門)講座	安全講習、林分調査他	薪の駅、松崎実習林
5/16(土)	「すっぴん土曜日」放送(代表千葉)	遠野エコネットの活動紹介	IBCラジオ(8時35分頃)
5/17(日)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこう
5/23(土)	どんぐりのぼうし・赤ちゃん編	乳児親子対象森暮らし体験	森のがっこう
5/23(土)	間伐倶楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
5/24(日)	森業倶楽部	間伐材を利用した木工	薪の駅

【編集後記】

一雨毎に季節は急ぎ足で進み、バツケ(フキノトウ)、フクジュソウの花が咲いたと思ったら、コブシやサクラの蕾も膨らんで来て、間もなく開花の便りが遠野郷各地でも聞かれそうです。

うらかな春を満喫したいのですが、世界情勢を見ると暗澹たる気持ちになります。中東の石油にエネルギーの大部分を依存している日本にとって、オイルショックの再来かと思われる状況が迫っています。食料やエネルギー資源の自給率を高める抜本的な変革が求められていると思います。里山の手入れをして、間伐材を資源化することは、持続可能な未来への一歩につながると信じています。足下にある資源を見直したいです。(千葉)

発行:NPO法人遠野エコネット

令和8年4月4日発行

岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛19-530

Tel&Fax 0198-64-2250

E-Mail:pahaya@tonotv.com



焚き火でつくるご飯は美味しいのです。

森のがっこう便りその16 〜薪で焚くピザ窯をつくるう〜

森のがっこうでのイベントでは、食事は基本野外で焚き火をして調理します。周りの森で、焚き付けの杉葉や乾いた落ち枝を拾い、火をおこしてご飯を炊いて、鍋でスープやカレーをつくる。

。災害に見舞われたときに、このような体験が役に立つこともあるでしょう。そして何より、薪でつくるご飯は美味しいのです。

野外調理を更に充実させるために、薪で焚くピザ窯(オープン)を手作りしようと思います。4月25日(土)開催のウタリの会にて、窯を覆うための小屋を建て、5月4日(月)〜5日(火)の1泊2日で、ピザ窯づくりをします。

ピザ窯は、土台を作ってから、粘土をこねてドーム状に積み重ねていきます。その後1ヶ月ほど乾燥させた後に、中に詰めていた木を燃やして仕上げます。完成したら、ピザパーティーをしたいと思えます。詳細は、遠野森のがっこうのホームページをご覧ください。